



ご挨拶

城北高等学校同窓会

会長 渕上 陽一



ご挨拶

城北高等学校

校長 竹下 恒範



坂の上の希望の学校

城北高等学校

理事長 竹原 英治



私立学校には、必ず「創立者」がいます。そして「建学の精神」があります。私立城北高校の創立者は松浦シズエ先生です。先生は10代の若い頃に世の為になる自分の可能性を引き出したいと故郷を離れ勉学に励まれ自分の可能性を見いだすとそれをこれから続く若い人間をつくる学びの場をつくられました。その集大成がこの城北高校です。創立者松浦先生のこの志は熊本県小学校の道德教材「熊本の心」に文章化されています。城北高

校の誇りです。建学の精神「人間をつくる」もどの私学にもない教育の真髓を示すものです。そして城北高校には二つの「教える言葉」があります。ひとつは言葉は城北魂（スピリット）「自分のことより先づ人のことを思え」です。この言葉は、人さまのために自分のできることを差し出せという教えです。それは優しい眼差しであり、明るい表情であり、温かい言葉であり、ごみ拾いであり、お先にどうぞであり、それを差し出すことです。そのことは延いては自分が幸せになるという教えです。もうひとつの言葉は、学校スローガン「この坂を上れば希望がある」です。坂の上有る城北高校で学ぶことは希望である。希望とは良く変わること。晴らしく成長すること。城北高校で学ぶことは「人間性と人間力をつけよく成長する」とある」の教えです。若者たちは、この誇りある坂の上の城北高校で世のために高い志をもって今日も学ぶのです。

私の願いはただ一つ。城北高校の同窓会がさらに大きく活

同窓会会員の皆様におかれましては、お元気にご活躍のこととお慶び申し上げます。
平素は、母校並びに同窓会に対し、心強いご支援を賜り、誠に有難うございます。
創立57年目を迎えた城北高校は、少子化による生徒数確保に苦しむ高校が増える中につけて、4学科6コースに約700人の生徒を擁し、文武両道に成長と充実を続けています。
来年1月開催予定の大同窓会において、7年振りに皆様にお会いすることを楽しみにしております。
母校の一層の発展と、会員各位の益々のご健勝ご活躍を心より祈念申し上げます。

同窓会会員の皆様、初めまして、令和5年度から校長を務めております。竹下恒範（たけした つねのり）と申します。どうぞよろしくお願いします。

昨年度は野球部、男子バレーボール部、サッカー部が九州大会出場、チアダンス部が世界大会優勝、医療福祉科3年生が介護技術コンテストで日本一になるなど、生徒の活躍がたくさん見られました。また、生徒数も右肩上がりです。今、城北高校には勢いがあります。これからも皆様方の温かいご支援、ご協力を宜しくお願いします。

[同窓会役員]

会長 渕上 陽一

副会長 古家（中尾）吉江・牛島（深川）誠

書記 星子 真徳

会計 富田（山田）英司・中尾 静

会計監査 久川 紀廣・山下 愛叶

広報 藤木 浩司・田中 正輝・尾形 謙太

理事 松山 義幸・工藤 京子

顧問 竹原 英治・竹下 恒範

事務局 渕上 哲也・馬場 誠也・森崎 翔

城北高等学校
インスタグラムのご紹介

@kmmt.jhk1968

学校の「今」をご覧ください